



山内 容堂



坂本 龍馬



松平 春嶽



由利 公正

福井藩展

龍馬の知恵袋

令和2年度企画展

前期 令和2年(2020) 12月26日(土) ~ 令和3年(2021) 2月14日(日)

後期 令和3年(2021) 2月18日(木) ~ 4月4日(日)

講演会「容堂公と春嶽公」

講師 角鹿尚計氏(福井市立郷土歴史博物館館長)

日時: 令和3年2月6日(土) 13:30~15:00(予定)

会場: 高知県立坂本龍馬記念館 1Fホール

定員: 50人(無料、要申込・先着順)

※電話、ファックス、メール、HPお問い合わせフォームにてお申込みください

ギャラリートーク

日時: ●令和3年1月23日(土) ●令和3年3月20日(土)

両日とも14:00~ ※直接企画展示室へお越しください

龍馬の知恵袋

福井藩展



幕末の福井藩は、16代藩主松平春嶽を筆頭に有能な人材を多数輩出しており、重要な藩の一つである。その春嶽と15代土佐藩主山内内容堂は深い交流があった。そして、福井にとっても福井藩は知恵袋的な存在であり、三浦八郎や政治顧問として招かれていた横井小楠らとの交流がのちの龍馬の国家構想に大きな影響を及ぼした。

そこで、前期は春嶽と春嶽の交流を中心にそれぞれの藩の家臣団を紹介すると共に、藩の政策や幕府政治への関わりを紹介する。後期は幕府選へ向けた龍馬と福井藩の関わり、維新後に龍馬の願い通り新政府へ出仕した三浦八郎の活躍などを紹介する。



●大日本
帝国議会之図
／当館所蔵
龍馬や春嶽が出席した
憲法制定を期した開院



●坂本龍馬書簡草稿後藤象二郎宛 慶応3年11月／龍馬所蔵 当館寄託
大政奉還後の善後考へと新政府の財政困難を期に呈請へ行った文書



●横井小楠書簡松平正直宛 慶応3年1月11日／福井県立歴史博物館所蔵 松平正直の依頼に応じて書かれた書翰(複製品)第百十二号

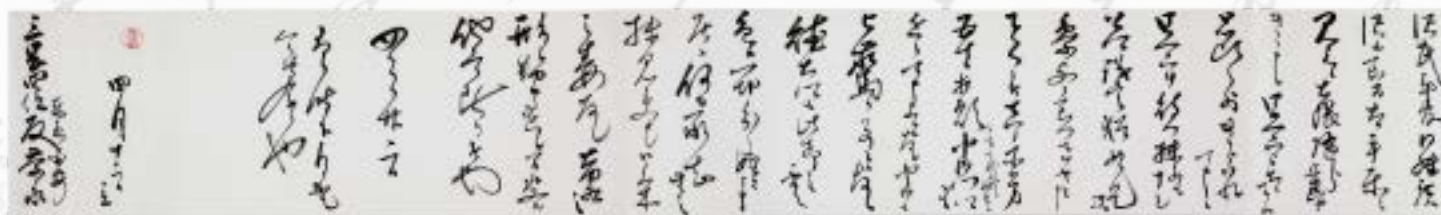


●山内容堂書／当館所蔵
開議院の事を記した書翰



●坂本龍馬書簡松平正直宛(写し) 慶応3年12月4日／私相家所蔵 当館寄託
天下の人物として龍馬から三浦八郎と真田龍之助(龍馬)の名を記す。

●安政二年御書付御法令兵部(写し)／個人所蔵
安政の南流大坂藩後藤、山内藩家臣団に対して出した心書



●松平春嶽書簡三浦八郎宛 明治2年4月22日／福井県立歴史博物館所蔵 東京に書いた書翰が宛先の様子(三浦)に記せる書翰



- JR高知駅からさでん交通バス「桂浜」行、「龍馬記念館前」下車徒歩約2分
 - 高知駅発着で龍馬記念館などを巡るバス「MY遊/ス」(一日乗り放題)もお得です。毎日運行
 - 車・タクシー利用の場合、JR高知駅から約35分、高知空港から約25分、高知インターから約25分
 - 駐車場…普通車42台(うち障害者用駐車場2台)/バス4台
- 開館時間 9:00~17:00/年中無休(最終入館16:30)
- 観覧料 大人700円・20名以上の団体 560円
- 高校生以下、高知市または高知市の長寿手帳所持者、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳所持者とその介護者1名は無料

主催/高知県立坂本龍馬記念館(公益財団法人高知県文化財団)
後援/高知新聞社・共同通信高知支所・時事通信高知支所・朝日新聞高知支所・毎日新聞高知支所
鹿野新聞高知支所・NHK高知放送局・RKC高知放送局・KUTVテレビ高知・高知さんさんテレビ・エフエム高知

高知県立坂本龍馬記念館
The Sakamoto Ryoma Memorial Museum
〒781-0262 高知市浦戸城山830 TEL.088-841-0001 FAX.088-841-0015
HP▶<https://ryoma-kinenkan.jp/> e-mail▶ryoma@ryoma-kinenkan.jp